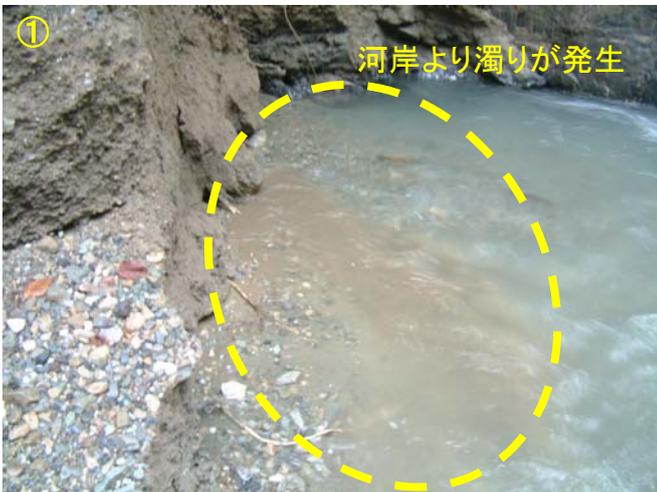


Q2: 川に堆積した土砂と濁りの発生は関係あるのですか？

A2: 一度に大量の土砂が河川内に堆積したため、その土砂の微細な粒子が川の中や河岸に残されている状況になっています。そのため、川の水位が上がると、土砂が移動しやすく、河岸に残されている微細な粒子が流れ出し濁りが発生します。また、崩壊地の斜面からも降雨があった時には濁水が発生します。

◎濁りの発生メカニズム



約3ヶ月後、流れの中心が移動している

【濁りの発生メカニズム】

- ①水位が上昇することにより、河岸の微細な粒子が流れ出し濁りが発生
- ②山腹崩壊箇所から、降雨により濁水が発生(小規模な崩壊が発生)
- ③新たな土砂の堆積であり河床が不安定なため、日々の流量の変化に伴い流れの中心が移動し、微細な粒子が流れやすい状況となっている